平成25年6月14日

各 位

上場会社名　MICS化学株式会社
代表者　代表取締役社長 林　隆司
（コード番号　7899）
問合せ先責任者　取締役　企画管理部門長 木田　逸夫
（TEL　0561-39-1211）

業績予想等実績との差異及び特別利益の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年6月13日及び平成24年12月14日に公表した業績予想に差異が生じるとともに、下記の通り特別利益の計上を行うこととなりましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年4月期通期連結業績予想数値の修正（平成24年5月1日～平成25年4月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,750	30	35	8	1.53
今回修正予想(B)	2,568	22	43	29	5.59
増減額(B-A)	△181	△7	8	21	
増減率(%)	△6.6	△26.0	22.9	266.1	
(ご参考)前期実績 (平成24年4月期)	2,604	△9	15	△30	△5.82

平成25年4月期通期個別業績予想数値の修正（平成24年5月1日～平成25年4月30日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,700	40	15	2.86
今回修正予想(B)	2,471	48	35	6.79
増減額(B-A)	△228	8	20	
増減率(%)	△8.5	22.2	137.1	
(ご参考)前期実績 (平成24年4月期)	2,514	27	△18	△3.52

修正の理由

（1）特別利益の計上について

当社が保有する投資有価証券の一部を売却したことにより、平成25年4月中に投資有価証券売却益21百万円が発生いたしました。

（2）業績予想の修正の理由

売上高につきましては、「フィルミックス」シリーズによる多角的に市場をつかむ活動を継続する中、手詰め需要から自動給袋機向けの需要への活動や深絞り市場への参入拡大、また、医療分野用、産業分野用向け取り組みにおいても裾野を広げ新たな需要を掘り起こす活動で販売の拡大に努めてまいりましたが、前回発表を1億81百万円下回る結果となりました。

また、営業利益につきましては、全社挙げて経費削減を推進するとともに、効率的な原材料購入として、複数社購買や積極的な海外原料の輸入などを実施、また将来に向けたインフラ整備と設備の充実を図った結果、7百万円下回りました。

一方で経常利益は営業外収益として貸付金受取利息等を加算し、8百万円上回る結果となりました。

また、当期純利益は為替レートが円安となったことから投資有価証券を売却して特別利益を計上した結果21百万円上回る結果となりました。

以 上